北見工業大学　小樽商科大学　帯広畜産大学

ACE
Agriculture/Commerce/Engineering
北海道国立大学機構 オープンイノベーションセンター

令和7年度

北見工業大学 オープンイノベーションセミナー

OPEN INNOVATION SEMINAR 2026

太陽光発電設備の凍上対策と垂直式太陽光パネルの構造形式に関する最新動向

近年、積雪寒冷地における太陽光発電設備では、基礎の凍上に伴う架台の変状が問題となっており、重要な技術課題となっています。こうした課題を踏まえ、北見工業大学では2021年から実証実験に取り組んできました。その成果として、このたびNEDOの太陽光発電システム設計ガイドラインに凍上対策が盛り込まれました。ガイドラインの改定作業には、北見工業大学の中村教授および門田助教が参画しています。
本セミナーでは、改定されたガイドラインの技術的ポイントについて分かりやすく解説するとともに、現在ACE オープンイノベーション促進共同研究として進められている垂直式太陽光パネルの新たな構造形式に関する検討内容について紹介します。積雪寒冷地における太陽光発電設備の安全性・信頼性向上に向けた最新の知見を共有し、今後の技術展開や産学連携の可能性について考える機会としたいと考えています。

開催日時 **3.30** MON　13:30 ▼ 15:30　[会場13:00~]

Google MAP

エア・ウォーターの森
1F FOREST HALL 札幌市中央区北8条西13丁目28-21

対面および オンライン併用

詳細・申込は 裏面へ

主催　ACE 国立大学法人北海道国立大学機構 オープンイノベーションセンター　共催　北見工業大学

後援　・公益社団法人土木学会北海道支部　・公益社団法人地盤工学会北海道支部
・一般社団法人日本太陽エネルギー学会　・一般社団法人日本鉄鋼連盟　・北見土木技術協会

令和7年度
オープンイノベーションセミナー

太陽光発電設備の凍上対策と垂直式太陽光パネルの構造形式に関する最新動向

PROGRAM

開会挨拶

北見工業大学 知的財産・産学連携学長補佐　**三枝 昌弘**

講演①

積雪寒冷地における太陽光発電設備の凍上対策
— 設計ガイドライン改定の要点 —

北見工業大学工学部 社会環境系 教授
中村 大 氏

講演②

凍上時における既設太陽光発電設備の構造的課題とその対策に向けて
— 垂直式太陽光発電への新構造形式の提案 —

北見工業大学工学部 社会環境系 助教
門田 峰典 氏

オープンイノベーションセンターの取り組み紹介

小樽商科大学 グローカル戦略推進センター
産学官連携推進本部 特任准教授　**本間 中**

ACEは未来の北海道を共創する

オープンイノベーションセンターは、帯広畜産大学の「Agriculture（農学）」、小樽商科大学の「Commerce（商学）」、北見工業大学の「Engineering（工学）」の頭文字から、通称 ACE（エース）と名付けて活動する研究推進組織です。ACEは北海道が抱える課題に対し、生産者から大学・企業等までが一体となって共同研究を行える体制の構築や、国のICT基盤を活かした情報共有システムを構築して研究情報を統合管理・活用・発信することで、産業界／現場が描く未来の姿を目指し、課題解決策を考える発想で実証試験の充実を図るなど、ACEが中核となった分野融合型の研究プロジェクトに取り組みます。

特徴と役割

ACEでは、分野の異なる三大学（帯広畜産大学、小樽商科大学、北見工業大学）が有する研究成果、人的資源等を最大限に活用し、北海道における地域社会の持続的発展に貢献するため、商農工融合による学術振興及び研究成果の社会実装を推進することで、産業界／現場の皆さまが抱える様々な課題について、ともに解決策を探ります。

閉会挨拶

オープンイノベーションセンター長／北見工業大学 副学長　**川口 貴之**

申し込み・問い合わせ先

国立大学法人
北海道国立大学機構
Hokkaido Higher Education and Research System

北見工業大学 社会連携推進センター
TEL 0157-26-4161　E-Mail chiiki@desk.kitami-it.ac.jp

お申し込み方法　参加を希望される方は、申込フォーム（二次元コード）から事前にお申し込みください。